

# 第37回 沖縄県中学校新人ダブルスバドミントン選手権大会

【改訂版】

## I. 本大会運営規定

- (1) 1日目は、男子はうるま市石川体育館、女子は宜野湾市立体育館で行います。  
2日目は、男女ともに宜野湾市立体育館で行います。
- (2) トーナメント方式で行う。
- (3) 1日目の進行は、男子4回戦(試合番号164)、女子は3回戦(試合番号459)まで行います。  
(ただし、1日目の最終コールは6:00頃を予定する。)  
2日目の進行は、決勝まで及び、表彰式・閉会式を行う。
- (4) 男子はすべて正式ルール、女子は6回戦(試合番号571)まで15点(上限20点)3ゲームマッチで行う。その後、決勝戦まで21点(上限30点)3ゲームマッチの正式ルールで行う。
- (5) インターバルは、正式ルールでは、11点で1分以内、ゲーム間に2分以内でとることができます。  
15点ゲームでは、ゲーム間に2分以内でとることができます。  
(※主審はインターバルをタマイヤーできちんと計測すること)
- (6) 連続試合は15分以上の間隔を空ける。
- (7) 主審は敗者審判で行う。本部より審判用紙をコートへ持つて行くので敗者はコートから離れず審判席で待機すること。また、線審及び得点係は各対戦校から1名ずつ出すこと。
- (8) 朝のメインアリーナでの練習は認めない。
- (9) 試合のコール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権とみなすこともある。
- (10) 試合中の汗拭きは、原則としてインターバル時しか認めない。
- (11) 水分補給は原則としてインターバル時しか認めない。また、スクイズボトルを使用すること。
- (12) コーチングシートは、監督、マネージャー又はコーチとし、チェンジエンドの際、監督、コーチ又はマネージャーも移動すること。また、コーチは教員又は県中体連の登録者とする。  
これ以外の者のメインアリーナでの応援を禁止する。
- (13) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認めない。ただし、試合の遅延行為にならないようにすること。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはいけない。
- (14) インターバル時には、アドバイスを受けることができる。ただし、ゲーム間及び3ゲーム目の11点でのアドバイスはチェンジエンドをしてから受けること。
- (15) インプレイ中の応援はコーチングシート及び応援団ともに認めない。
- (16) メインアリーナ1階フロアへは招集されてから入場すること。
- (17) 競技ウエアは、日本バドミントン協会審査合格品(但し、ハーフパンツ着用の場合は、膝にかかるないもの)とする。
- (18) スパッツはパンツまたはスコートからはみ出さないように着けること。
- (19) ソックスは、くるぶしが隠れるものを履くこと。
- (20) ゼッケンは上着の背面中央部に右図のような規格で学校名、姓を  
黒または濃紺色の楷書で明記すること。同姓の選手がいる場合は、  
名前の頭文字を記すこと。ゼッケンの無い者は没収試合とする。  
紙のゼッケンは認めない。4点留めとする。
- 15  
cm  
20  
cm  
○○○中  
姓名
- (21) はちまき、ヘアーバンド、リストバンド、サポーター、テーピング  
は認めるが、ブレスレット(アンダーラップ)、ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等  
も含む)及び、マスク等を身につけてのプレーは認めない。
- (22) 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)・服装及び、行為をしたものは、協議の上  
没収試合とすることがある。

## II. 注意事項

- (1) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、アリーナ及び通路、玄関ロビー、空コートでの練習は認めない。
- (2) 体育館シューズで外に出ないこと。
- (3) 昼食時間は設けないので、各自で試合の進行をみながら取ること。
- (4) ゴミは必ず持ち帰ること。なお、ゴミ袋は本部でも準備します。
- (5) 応援席での飲み物、食べ物の片付けを徹底すること。(こぼしたものの拭き取りなど)
- (6) 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底してください。

## III. その他

県強化選手選考会を兼ねる。尚、選考され、強化選手に同意した選手は、月1回の沖縄県中学校バドミントン競技部主催の県合同強化練習に参加すること。

※ 本大会運営規定(3)、(4)の――については、参加状況に応じて変化します。大会当日の監督会にて連絡いたしますので、ご了承下さい。